

支配株主等に関する事項について

2023年 5月 18日

株式会社 東京証券取引所
代表取締役社長 岩永 守幸 殿

会社名 株式会社シーユーシー
代表者の役職氏名 代表取締役 濱口 慶太

当社の親会社であるエムスリー株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等
(2023年5月18日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている 金融商品取引所等 |
|-----------|-----|-------------|-------|-------|----------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| エムスリー株式会社 | 親会社 | 84.72 | 0.00 | 84.72 | 株式会社東京証券取引所プライム市場 |

2. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける当社の位置付け

エムスリー株式会社は、当社の議決権の 84.72%を保有する当社の親会社です。親会社グループは、国内における医師会員 31 万人以上が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」、米国の「MDLinx」や英国の「Doctors.net.uk」等の医療従事者のプラットフォーム、医師の人材紹介事業等を中心に様々なサービスをグローバルに展開しており、当社グループは親会社のサイトソリューションセグメントに区分されています。

②親会社等との取引関係

当社グループは、親会社と新型コロナウイルス感染症ワクチン接種支援サービス及び在宅治験等を協働して実施しているため、当該サービスに関連する業務の一部を親会社より受託しています。今後も当社グループのミッション実現に向け、親会社と事業を協働していく可能性があります。

③親会社等との役員等の兼任

当社取締役の親会社等における役職員の兼任状況は、下記のとおりです。

(2023年5月18日現在)

| 当社における役職 | 氏名 | 親会社等における役職 | 選任理由 |
|----------------|-------|-------------------|--------------------------------------|
| 取締役 (監査等委員) | 大場 啓史 | エムスリー株式会社 執行役員 | 様々なコーポレート機能に関する知見により当社グループの経営力を高めるため |

3. 支配株主等との取引に関する事項

2022年3月期における当社とエムスリー株式会社との間の主な取引は、資金の返済、購入診療報酬債権二次譲渡に対する被保証、資金の回収、業務受託料の受取、利息の支払です。

連結会計年度（2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

| 種類 | 名称 | 関連当事者関係の内容 | 取引金額 | 未決済金額 |
|-----|-----------|-------------------------|-------|--------|
| 親会社 | エムスリー株式会社 | 資金の返済（注）1 | 3,691 | 10,684 |
| | | 購入診療報酬債権二次譲渡に対する被保証（注）2 | 2,919 | 2,919 |
| | | 資金の回収（注）3 | 1,262 | 1,067 |
| | | 業務受託料の受取 | 540 | 99 |
| | | 利息の支払 | 69 | - |

（注）1. 資金の融通は日々行われており、取引金額は前連結会計年度末時点との差引き金額を表しています。

2. 二次譲渡した購入診療報酬債権の回収・支払業務等に関する履行保証です。

3. 資金の回収を委託しています。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社の取締役のうち、エムスリー株式会社の役職員を兼任している取締役は1名であり、当社取締役6名の半数に至る状況にはなく当社独自の経営判断が行える状況であり、当社の経営方針、営業政策に従って事業活動を展開しています。

また、支配株主がその影響力を利用して自社に有利な取引を行い、当社ひいては当社の少数株主の利益を害することを防止するため、支配株主と取引を行う場合は「関連当事者取引管理規程」に従い、取引の合理性（事業上の必要性）及び取引条件の妥当性等について、独立社外取締役も参加する取締役会において十分に審議した上で意思決定を行うこととしています。

以 上